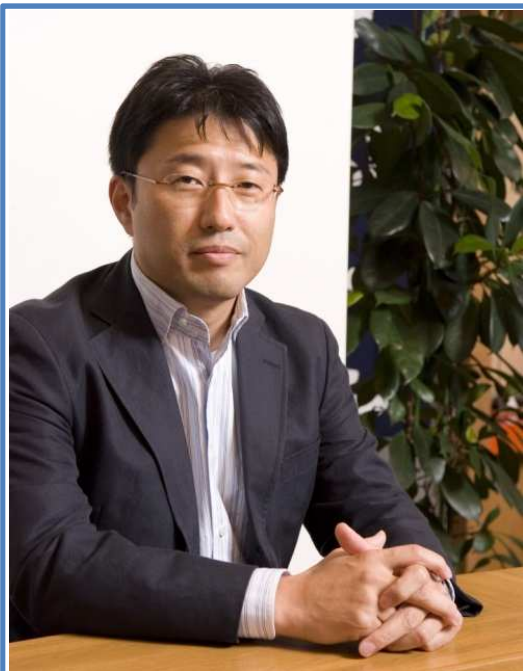


老舗の伝統を守る。新しい蒲鉾をうみだす。

株式会社河内屋



河内 肇 氏

株式会社河内屋 代表取締役社長

蒲鉾は全国的に姿や形は違いますが、昔から各地域で食べられて来た伝統食品です。世界で和食が注目される一方で、実際の日本では洋食化が進んでいます。多様化する食文化の中で当社の商品にいかに関心してもらおうか？気付いてもらうか？北陸新幹線時代にお土産として選んで頂くにはどうすれば良いのか？という事をテーマに、味へのこだわりや品質はもちろんの事、付加価値を上げた商品作り、ブランディング向上などを意識して取組んで来ました。

同時に顧客との密着度を高めるという努力をしています。また、それを支えるITの環境にも積極的に投資して来ました。顧客との密着度と言うのは、顧客の利便性にいかに応えるかという事だと思えます。インターネットが当たり前になった時代、どこでも様々なSNSなどで繋がる時代に河内屋がどうお客様とコミュニケーションしていくかなど含め、河内屋というブランドを選んで頂けるような地道な活動を今後も積極的にしていきたいと思っています。

■IT導入の背景と目的

業界全体として需要が低迷する中、既存販売店での売上げが減少していく一方で、県内同業他社が大量生産・低価格路線をとる環境において、直営店を中心に付加価値の高い製品を提供し、自社ブランドの価値を上げる戦略を地道に進めてきた。

一方で、インターネット利用者の増加、決済方法の多様化、顧客嗜好の多様化の動きが顕著になり、幅広い客層への対応をとるために、商品開発だけでなく、あらゆる受注方法でも直営店と同じ品質のサービスを提供する体制づくりを目指してきた。

先代社長の時代から、システムの利活用という視点を持ち、他社にさきがけて情報化に取り組んできたことが背景にあり、現社長にも引き継がれている。その中で、富山県の魚津市という地域的な枠を見据え、地元だけでは先がないという強い信念のもと、全国へ販売という視点で事業展開をしてきた。

■IT化の概要

● 受注

実店舗・電話・fax・eメール・インターネットからの受注への対応のため、基幹システムの導入(販売管理・顧客管理)を基本として、蓄積されたデータの利活用を中心においている。

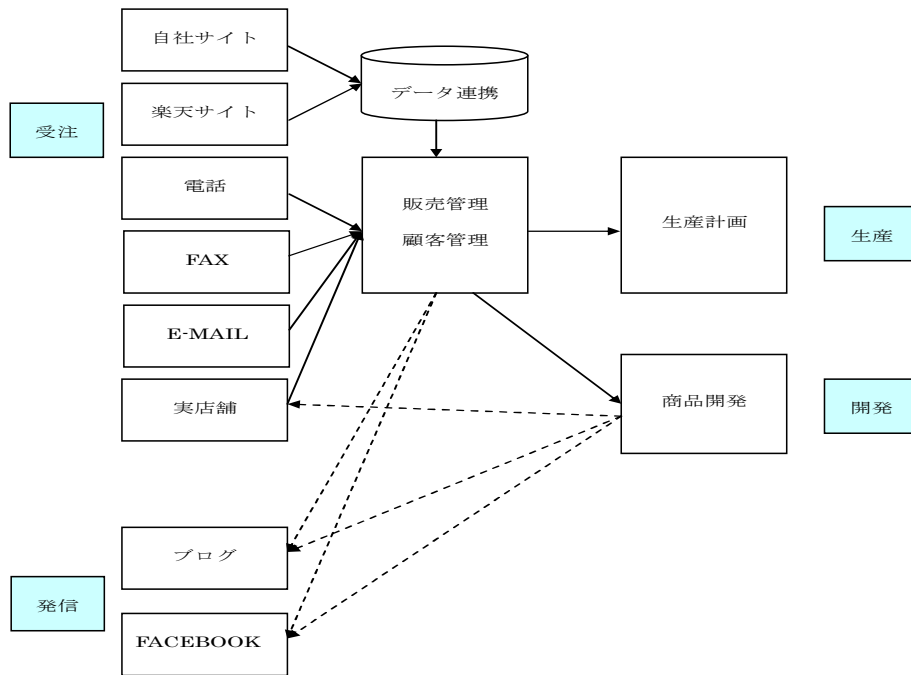
● 発信

インターネットの活用を中心に、HP、ネット販売、SNSの活用によりブランドの認知度を上げることで、通信販売・実店舗への誘引のみならず、商品開発へ結び付けている。

● ISO、プライバシーマーク

業界において早い段階でISO、プライバシーマークの認証を取得(注)することで、品質・個人情報保護の観点がIT化・ブランド維持の下支えとなっている。

(注) 2000年 ISO9001認証取得(富山県蒲鉾業界初)
2007年 ISO22000認証取得(富山県蒲鉾業界初)
2005年 プライバシーマーク認証取得(富山県蒲鉾業界初)



実店舗



オンラインショップ



SNS

■IT導入の効果

● 認知度の上昇とブランディング

商品のあらゆるものにHPアドレス掲載するなど、ネットでも気軽に注文できる環境を作ってきたこと、HP・SNSで様々な情報を発信してきた結果、富山県特集に絡む企画があると、まず声がかかるようになった。結果として、イメージ作り・ブランディング効果で有名なテレビ・雑誌等への露出が増え、売上増につながっている。(※第16回日本オンラインショッピング大賞小規模部門最優秀サイト賞受賞)

● 商品開発と販路開拓

上記の取組の中で、顧客層の拡大(年代)や、顧客のリピーター化(10~12万件の顧客のうち、10%がリピーター)の促進につながり、その中で得た情報をもとに新規商品開発に取り組み、新しい細工蒲鉾により顧客満足度の向上、ホテル・結婚式場・大手コンビニチェーン等の新たな販路開拓につながっている。

● 社員の意識向上

これらに対応できる仕組みづくりの基盤でもあり、また、結果として、河内屋のブランドイメージがあがることにより、社員のモチベーションのアップや、職務に対する意識が向上し、それが顧客満足度の向上にもつながっている。

ITコーディネータから一言

北陸コンピュータ・サービス株式会社 ITコーディネータ 合田 郁夫 氏
<http://www.hcs.co.jp/>

水産練り製品の製造販売という業界において、他社の動向と一線を画し、限定した実店舗と通販に軸足を置いた方向性、そして、先代社長から受け継がれているIT利活用の精神のもと、河内屋というブランド作りを第一とした取組が、これからも注目されます。“発信”することの重要性と、得た情報をいかに活かすか、この2つに尽きます。また、仕組を支える風土作りとしてのISOへの取組など、まだまだ、これからの取組に目が離せません。

会社概要

所在地: 〒937-0051 富山県魚津市駅前新町9-12

社名 : 株式会社河内屋 TEL : 0765-24-1055
 代表者名 : 河内 肇 FAX : 0765-24-0437
 設立 : 昭和51年1月26日 URL : <http://www.kamaboko.co.jp/>
 資本金 : 4,000万円
 売上高 : 5億円(2013年度)
 従業員数 : 43人(2013年度)
 事業内容 : 水産練り製品製造販売

